

家庭保存版 地震対応マニュアル

小中一貫校

南アルプス市立落合小学校

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が出された場合 及び大規模地震（震度5弱以上）発生時の対応について

本校では、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が出された場合及び「大規模地震（南アルプス市内で震度5弱以上）」が発生した場合の対応について、次のようにしますので、各家庭で確認していただくとともに、適切な行動がとれますよう御協力をお願いいたします。

落合小学校では、

- ◎ **南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）**が出された時点
- ◎ **「大規模地震（震度5弱以上）」発生時点で児童の引き取りを開始します。**

<地震臨時情報について>

南海トラフ地震臨時情報		発表条件
		<ul style="list-style-type: none">■ 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合■ 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合
キーワード	調査中	■ 観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
	巨大地震警戒	■ 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において M8.0 以上の地震が発生したと評価した場合
	巨大地震注意	<ul style="list-style-type: none">■ 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界において M7.0 以上、M8.0 未滿の地震が発生したと評価した場合■ 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側 50km 程度までの範囲で M7.0 以上の地震が発生したと評価した場合■ ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合
	調査終了	■ 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

児童の引き取りについて

<引き取り手順>

- ① 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が出された場合及び「大規模地震（南アルプス市内で震度5弱以上）」が発生した場合は、学校の授業及び活動は直ちに打ち切り、児童は帰りの支度をして、教室で待機しています。被害の状況

によっては、体育館もしくは校庭で待機している場合もあります。

- ② 必ず、緊急連絡カードの「連絡先1～4」に登録された方が、担任等の学校職員の確認を受けた上で、児童の引き取りを行ってください。
- ③ 引き取り者は、自分の身の安全等を確保された上で、できるだけ速やかに来校してください。引き取りが行われるまで、児童は学校において保護しています。
- ④ 引き取り後は、安全に気をつけて、帰宅してください。児童には、必ず防災頭巾をかぶらせてください。

<留意点>

- ※ 情報は、市防災無線やテレビ・ラジオ等のマスコミ報道によって出されます。
- ※ 学校から（上記の場合）「引き取り開始の連絡」は、原則行いません。
- ※ 学校への電話連絡は御遠慮ください。

非常時において、保護者からの問合せで電話回線がふさがると、関係機関との連絡が取れなくなる恐れがあります。

- ※ **自動車での来校はしないでください。**

緊急車両の妨げや交通事故等の危険があります。

<その他の対応>

- ① **登校前の場合**は、登校させないでください。
- ② **登下校途中の場合**、学校か家の近いほうに行く、また、判断がつかない場合は、学校に来るように指導しています。その場合、学校で保護していますので、引き取りに来てください。
- ③ **校外学習の場合**は、原則としてすぐに帰校しますので、帰校後、学校に引き取りに来てください。
- ④ **集団宿泊行事（修学旅行・林間学校）の場合**は、原則としてすぐに帰校の処置をとります。帰校後、学校に引き取りに来てください。被害の状況によっては、宿泊地等で避難する場合があります。

児童引き取り後の対応について

- ① 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）の発表期間中は、学校が臨時休業になることがあります。
- ② 臨時休業中は、必ず保護者とともに行動してください。
- ③ 地震で被害がでた場合、その後の学校対応については玄関前に掲示します。
- ④ 地震で被害がでた場合、学校施設の安全性を確認の上、学校体育館が避難所になります。